

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社UEX

 コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 押本 俊明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 勝賀瀬 崇

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,399	11.8	142	△37.1	90	△53.3	50	△77.8
23年3月期第2四半期	19,133	14.3	225	—	192	—	227	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △40百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.32	—
23年3月期第2四半期	18.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	30,880	8,812	28.5
23年3月期	30,604	9,092	29.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,787百万円 23年3月期 9,061百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	8.5	500	△19.0	420	△26.5	380	△36.1	32.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,000,000 株	23年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	530,361 株	23年3月期	22,360 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	11,616,765 株	23年3月期2Q	11,977,640 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 追加情報	11
(6) セグメント情報等	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(8) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害に加え、原発事故に伴う電力供給不足や急激な円高などによる影響もあって先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業である**ステンレス鋼その他金属材料の販売事業**において、期初にニッケル価格が高値圏で推移したことにより販売価格が上昇したことに加え震災関連の緊急需要があったことなどから、売上高は前年同期に比べ11.8%増加の21,399百万円となりました。利益面につきましては、売上高の増加により売上総利益が前年同期に比べ113百万円増加したものの、人件費抑制の緩和や販売量の増加に伴う運搬費などの増加により販売費及び一般管理費が197百万円増加したため、営業利益は前年同期に比べ37.1%減少の142百万円、経常利益は前年同期に比べ53.3%減少の90百万円となりました。四半期純利益は税金費用が増加したことも重なり前年同期に比べ77.8%減少の50百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売において、販売数量が前年同期に比べ6.6%増加、販売価格が2.0%上昇したことなどにより、売上高は前年同期に比べ11.2%増加の20,464百万円となりました。人件費を中心とした販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は前年同期に比べ42.7%減少の182百万円となりました。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

売上高は417百万円と前年同期と比べ4.5%増加しました。また、前期に発生した国内事業における製造拠点の集約による一過性のコストがなくなったこととそれによる合理化効果、中国での造管事業の収益改善により、営業利益は20百万円（前年同期は31百万円の損失）となりました。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

一部海外物件の完成などにより、売上高は前年同期と比べ55.3%増加の518百万円を計上したものの、多くの受注物件の納期が下期に集中しており、当第2四半期の営業損益は76百万円の損失（前年同期は83百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、受取手形及び売掛金が81百万円、投資有価証券が150百万円減少しましたが、商品及び製品などのたな卸資産が526百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ0.9%増加し30,880百万円となりました。

(負債)

負債合計は、支払手形及び買掛金が374百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ2.6%増加し22,068百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、四半期純利益50百万円を計上しましたが、自己株式の取得150百万円、利益剰余金の配当90百万円、その他有価証券評価差額金の減少83百万円などにより、前連結会計年度末に比べ280百万円減少し8,812百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産が増加しましたが、税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加などにより、228百万円の収入（前年同期は928百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得などにより、70百万円の支出（前年同期は21百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式の取得などにより、105百万円の支出（前年同期は1,177百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から53百万円増加し、1,769百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績につきましては、平成23年10月26日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,715,742	1,769,091
受取手形及び売掛金	11,373,422	11,292,688
有価証券	38,551	—
商品及び製品	7,166,167	7,657,014
仕掛品	38,517	62,440
原材料及び貯蔵品	109,987	120,780
繰延税金資産	148,405	147,599
その他	417,316	408,709
貸倒引当金	△4,825	△4,864
流動資産合計	21,003,282	21,453,457
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,575,821	5,517,671
その他(純額)	1,327,011	1,294,519
有形固定資産合計	6,902,832	6,812,190
無形固定資産		
投資その他の資産	351,701	341,575
投資有価証券	1,338,772	1,189,023
長期滞留債権	118,252	93,034
繰延税金資産	610,281	684,691
その他	395,811	397,509
貸倒引当金	△116,967	△91,922
投資その他の資産合計	2,346,149	2,272,335
固定資産合計	9,600,681	9,426,099
資産合計	30,603,963	30,879,556
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,560,468	12,934,108
短期借入金	5,763,092	5,831,414
未払法人税等	73,401	42,369
引当金	212,613	224,102
その他	295,867	284,760
流動負債合計	18,905,441	19,316,753
固定負債		
長期借入金	703,034	781,362
再評価に係る繰延税金負債	1,041,984	1,041,984
退職給付引当金	753,328	830,982
その他	108,375	96,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債合計	2,606,721	2,751,234
負債合計	21,512,162	22,067,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	4,962,039	4,922,429
自己株式	△4,486	△154,855
株主資本合計	7,527,711	7,337,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272,502	189,816
繰延ヘッジ損益	2,336	212
土地再評価差額金	1,291,815	1,291,815
為替換算調整勘定	△33,729	△32,949
その他の包括利益累計額合計	1,532,924	1,448,894
少数株主持分	31,166	24,943
純資産合計	9,091,801	8,811,570
負債純資産合計	30,603,963	30,879,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	19,133,288	21,399,337
売上原価	16,395,649	18,548,417
売上総利益	2,737,640	2,850,920
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	962,499	1,012,915
賞与引当金繰入額	167,322	201,291
退職給付費用	162,139	155,915
法定福利費	113,248	123,818
荷造運搬費	384,880	405,903
通信費	41,769	37,730
消耗品費	75,489	88,732
家賃賃借料	130,586	138,810
減価償却費	134,940	150,210
その他	339,594	394,068
販売費及び一般管理費合計	2,512,466	2,709,393
営業利益	225,174	141,527
営業外収益		
受取利息	418	311
受取配当金	9,845	13,802
販売手数料収入	14,963	14,830
持分法による投資利益	12,048	—
雇用調整助成金	18,305	2,402
その他	6,779	8,369
営業外収益合計	62,358	39,713
営業外費用		
支払利息	75,837	58,454
手形売却損	11,564	15,040
持分法による投資損失	—	8,407
その他	8,042	9,694
営業外費用合計	95,443	91,594
経常利益	192,089	89,645
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
固定資産売却益	3,568	1,774
貸倒引当金戻入額	1,977	—
保証債務戻入額	177	—
特別利益合計	5,722	1,774

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	—	15,311
固定資産除却損	1,935	854
会員権評価損	—	600
投資有価証券売却損	35	—
投資有価証券評価損	384	4,119
特別退職金	11,913	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,259	—
災害損失	—	9,709
特別損失合計	33,525	30,594
税金等調整前四半期純利益	164,286	60,826
法人税、住民税及び事業税	20,141	34,218
法人税等調整額	△79,875	△18,920
法人税等合計	△59,734	15,298
少数株主損益調整前四半期純利益	224,020	45,528
少数株主損失(△)	△2,603	△4,695
四半期純利益	226,623	50,223

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224,020	45,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,039	△83,864
繰延ヘッジ損益	△843	△2,123
為替換算調整勘定	△2,938	786
持分法適用会社に対する持分相当額	△220	△7
その他の包括利益合計	△53,041	△85,208
四半期包括利益	170,979	△39,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,767	△33,807
少数株主に係る四半期包括利益	△3,788	△5,874

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	164,286	60,826
減価償却費	153,659	167,741
災害損失	—	9,709
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,739	△25,007
賞与引当金の増減額 (△は減少)	114,824	11,489
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	58,094	77,654
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	—
受取利息及び受取配当金	△10,263	△14,113
支払利息及び手形売却損	87,401	73,493
持分法による投資損益 (△は益)	△12,048	8,407
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,259	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3,568	13,538
投資有価証券売却損益 (△は益)	35	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	384	4,119
固定資産除却損	1,935	854
会員権評価損	—	600
その他の営業外損益 (△は益)	△32,005	△15,906
特別退職金	11,913	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△635,025	88,593
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97,074	△525,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,088,593	337,520
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,156	△4,609
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△7,693	35,403
その他の資産・負債の増減額	129,502	25,885
小計	1,011,313	331,105
利息及び配当金の受取額	14,350	20,161
利息の支払額	△85,985	△54,659
手形売却に伴う支払額	△11,564	△15,039
特別退職金の支払額	△11,913	—
災害損失の支払額	—	△9,709
法人税等の支払額	△16,731	△60,032
その他	28,505	15,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	927,975	227,732

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△38,533	—
有価証券の売却による収入	38,459	38,533
有形固定資産の取得による支出	△15,783	△110,486
有形固定資産の売却による収入	4,714	52,133
無形固定資産の取得による支出	△354	△41,727
投資有価証券の取得による支出	△6,068	△6,395
投資有価証券の売却による収入	1,085	121
貸付けによる支出	△7,325	—
貸付金の回収による収入	660	2,115
その他	2,341	△4,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,803	△69,751
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	235,085
短期借入金の返済による支出	△890,000	△161,808
長期借入れによる収入	250,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△600,557	△227,152
自己株式の取得による支出	—	△150,368
配当金の支払額	△25,462	△90,022
少数株主への配当金の支払額	—	△350
リース債務の返済による支出	△10,695	△10,526
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,176,713	△105,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,508	510
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△271,050	53,348
現金及び現金同等物の期首残高	2,017,509	1,715,742
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,746,459	1,769,091

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料 の販売事業	ステンレス鋼そ の他金属加工製 品の製造・販売 事業	機械装置の製 造・販売及び エンジニアリ ング事業	合計
(1) 外部顧客への売上高	18,400,559	398,861	333,868	19,133,288
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	275,140	—	1,439	276,580
計	18,675,699	398,861	335,308	19,409,868
セグメント利益又は損失(△)	318,106	△30,724	△83,034	204,348

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	204,348
セグメント間取引消去	20,827
四半期連結損益計算書の営業利益	225,174

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼そ の他金属加工製 品の製造・販売 事業	機械装置の製 造・販売及び エンジニアリ ング事業	合計
(1) 外部顧客への売上高	20,464,015	416,984	518,338	21,399,337
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	290,370	—	1,189	291,560
計	20,754,385	416,984	519,527	21,690,896
セグメント利益又は損失(△)	182,305	20,054	△75,944	126,416

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	126,416
セグメント間取引消去	15,111
四半期連結損益計算書の営業利益	141,527

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

（自己株式の取得）

当社は、平成23年5月23日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当該決議に基づき以下のとおり自己株式の取得を実施いたしました。

(1) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

1. 自己株式取得の理由

資本効率を向上させ、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を図るため。

2. 取得の方法

平成23年5月23日の終値（最終特別気配値段及び気配値段を含む）296円で、平成23年5月24日午前8時45分の大証証券取引所のJ-NET市場での自己株式取得取引に関する委託を行う（その他の取引制度や取引時間への変更は行わない）。

3. 取得の内容

(1) 取得する株式の種類 当社普通株式

(2) 取得する株式の総数 508,000株（自己株式を除く発行済株式総数に対する割合 4.2%）

(2) その他

上記J-NET市場での取引の結果、当社普通株式508,000株（150,368千円）を取得いたしました。

(8) 重要な後発事象

該当事項はありません。